

ディアコニア



触れた者と触れられた者

衣笠病院グループチャプレン

大野 高 志

「ナマステ」ができるよ」

ネパールの、あるハンセン病病院で、手術現場を見学させてもらったことがあります。ハンセン病は神経が冒され、手指が拘縮してしまうことのある病気です。手術は壊死してしまった腱を取り除き、健全な自指の腱を半分採取して移植するという手術でした。

手術が終わったとき、執刀医が患者さんに掛けた言葉を、今も忘れられません。その医師は優しく言ったのでした。

「OK、終わったよ。これで君も「ナマステ」ができるからね」

「ナマステ」は、ネパールの挨拶の言葉です。「おはよう」であり、「こんにちは」であり、「こんばんは」である言葉です。この挨拶をするとき、人々は掌を合せて会釈するのです。患者さんはそれが今までできなかったのです。

人と対面したとき、「挨拶」ができるか

どうかは、その瞬間からその人への評価に関わります。「挨拶」ができないことは、その原因への詮索を引き起こすのです。

そしてそれは、現代にまで続くこの病への激しい差別を、この時まで一つひとつの出会いごとに、この男性に突きつけてきたのではないのでしょうか。

「ナマステ」ができる——それは、この患者さんにとって、社会との関わりを取り戻すことを意味したことでしょう。

出会う人と挨拶をし、社会と交わり、仕事を、自分の人生を他者と共に生きていくことを、です。患者さんはまだ25歳のこの時、未来が開かれていました。

「よろしい。清くなれ」

マルコ福音書1章40節以下の物語で、ひとりの「重い皮膚病」を患った人物が、その律法の禁を犯してイエスに近づきます。そして自ら跪いて言ったのです。

「御心ならば、わたしを清くすることがおできになります」

彼は「あなたは病を癒すことができる」

とは言いませんでした。「清くすることができる」と言ったのです。それは、ただ単に「病気を治すことができる」というのではなくて、「神に愛されたひとり

として、私を社会の中で生き生きと生きていけるようにしてください」だ」という、確かな信念であったと思います。なぜなら「清い」とは、神と隣人との関係性を指す言葉そのものだからです。

そしてこの確信を見て、イエスは彼を「憐れに思い」、この人に「触れ」、「よろしい。清くなれ」と言われたというのでした。

ここで「よろしい。清くなれ」と新共同訳聖書で訳されている言い回しは、少し面白いと思います。直訳すると「私は望む。清くされることを」となるはずですが、「清くされる」は聖書ギリシア語では受動態ですが、私にはなんとなく、ここは「受け身」というより、自然と、あるいは当然にそうなるように、というような感じに響きます。ちょうど、日本語でも「〜だと思われる」とか、「〜が僥げられる」の「れる・られる」が必ずしも「受

け身」でないのと同じです。より自然で、中動的で、「癒す」でも「癒される」でもない、「癒える」とでも呼ばれる現象を指すでしょうか。そのようなことが起こることを、「私、イエスが望む」というニュアンスを感じるのです。社会からのけ者にされてきたこの人の痛みの地平に立ち、それをご自分の悲しみとして受けとめて、イエスは「あなたの清さが、当たり前のこととして皆に分かち合われて欲しい」と願ったのではなかったかと思えます。

触れ合う者として

この世では、ひとたび病を得れば、あるいはひとたび生産活動を続ける「健全な」社会について行けないものになってしまえば、その人は社会の統治下に置かれ、特定の地位で管理される側になってしまうことでしょうか。対等な触れ合いを断たれてしまうのです。

しかし、誰かひとりでも、その人の人格に触れ、言葉を交わし、神に愛された同じ人間であることを分かちさえすれば、そこにあった「重い皮膚病」という隔て

の壁は消え、その人は社会へと帰って行けるはずで、イエスが触れたその手を見たとき、社会もまた、遠ざけられていたその人の居場所を再確認すべきでした。社会の側の変化も、ここでは問われていたと思うのです。

ところが、この聖書単元の締めくくりが、そうなっていないところに、今日への問題提起が残っているような気がします。事は再び、「誰の病気が治ったか」、「誰が病気を治したのか」という次元に引きずり下ろされてしまいました。イエスは病の癒し手としてのみ賞賛され、病は克服すべき対象のままになったのです。健康になったこの人は、そのことが大きな喜びであったために、却って、「清い」という概念を前にしても、「病」と「健康」の相克を深刻化させてしまいました。

同じ地平で痛みを引き受ける

今般の疫癘災禍にあつては、殊、「触れる」ということが最大の禁忌です。健康な人は、病む人と接しないようにしないといけないのです。

だからこそ、そんな中で「触れる」とは何なのかを改めて問われています。「ソーシャル・ディスタンス」という言葉を、「フィジカル・ディスタンス」と言い換えようという動きが一時ありました。定着しませんでした。何の距離を取るべきなのかを考えるきっかけでした。

病むことが罪であつて、健康であることが善であるという世界観は変えられなければなりません。誰もがやがては病み、この世を去って行くのだという事実を厳粛に受けとめて、今、苦しむ人を孤独にしないようにしたいと願うのです。

イエスは一人ひとりの孤独に触れ、自らも同じ地平に立つて、その悲しみを引き受けられます。痛む人の悲しみに触れることが、この方のこの世にきた目的からでした。そしてそれは、あの十字架の死の意味そのものでもあったのです。

ここに、この社会で触れ合いが取り戻されます。そして私たちの手も、それに倣うのです。それはキリストの復活に与ることになり、本当の癒やしが一人ひとりに起こることになるはずなのです。

グッドバランス会社賞を

受賞して

高梨 美紀

2021年秋、当園は東京都板橋区が主催する「グッドバランス会社賞」を受賞しました。この賞はワークライフバランスと、多様で柔軟な働き方の実現をめざして設けられたものです。この紙面をお借りし、受賞にいたった当園の業務改善について記します。

きっかけは業務標準化へ

茂呂塾保育園は今から12年前に、初めての外部評価である第三者評価を受けました。その際に、こんなに豊かな保育をしているのに認められる部分が少ないことを知り、当時主任であった私はかなり衝撃を受けたのです。この職場の働きやすさとして評価される部分が少なかったことが、大きかったように思います。そこで当時としては聞きなれない「業務標

準化」というタイトルの研修会に看護師と参加。参加するまでは保育にマニユアルを持ち込むことに抵抗がありました。が、看護師とともに、目に見えない保育を守るためには職員にもっと目に見える形の仕事（マニユアル）の提供があるべきなのかもしれないと意見が一致。

ちょうど園長交代があり、私が副園長として現場を任せられましたので、職員に業務改善を持ちかけ、みんなで取り組んでみることにしました。これまで伝統的にしてきた保育の行事や活動、それ以外の事務雑務、あらゆる仕事を職員みんなで洗い出し、見直しを図りました。私が入職した若い頃は「見て学べ、必要なことは自分で調べて記録せよ」という方法で必死に仕事のノウハウを学んだものです。今にして思えば職人を育てるような感じに近かったかもしれません。

就業規則の見直し

業務の洗い出しと同時にしたのは、就業規則の見直しです。長いこと見直されたことがなかったので、徹底的に今の時

代に即しているのかを調べて改定してきました。茂呂塾保育園は私自身が21年前に育児取得者第1号となりましたが、その後、現在に至るまで15回の育児取得した職員が働き続けております。それは規則の見直しと、この業務改善により、働きやすい職場となったことが大きいと思います。

委員会制の導入

私たちの園で今回の受賞で大きく認められたことのひとつには、三十数名いる職員に、チーム・委員会制を導入したことです。これまでの、トップだけが全ての権限を持つ方式を変え、どの職員も任された仕事の責任を持ち、取り組む方式です。

少人数の委員会制は意見が出しやすく、大勢で話し合うよりも準備がスムーズであることなどのメリットがあります。

委員会がたたき台を作成し、全員の会議に提案する。このことで会議時間の短縮化も図れたかと思えます。また若い職員もリーダーとして仕事に就く経験がで

きることも、人材育成に繋がるでしょう。またいろいろな賜物をもつ職員がそれを発揮できる場でもあると思います。リーダーとして、そのことをこれからも意識して進めて行けたらと思っています。

ICT化

2015年頃より、保育業界ではICT化導入が聞かれるようになりました。2011年に東日本大震災があり、当園は園舎の建て替えを決行。それを機に園内のネットワークの環境を整え、準備を整えました。2016年には、初めてのICTソフトを導入し、着々とICT化を進めてきましたが、コロナによって一気に整えられていきました。ペーパーレス化もほぼ完了しています。このことでこれまで非常に時間を割いていた情報共有が快適にできるようになり、より業務改善が進みました。

これからの茂呂塾保育園

私たちは昨年の冬に職員みんなで園内研修を行いました。未来の茂呂塾保育園

を真剣に考えたのです。これからは地域により根ざし、茂呂塾保育園のマンパワーや知識を地域に還元していくことを考えています。

80周年記念で作成した、当園の食べることをまとめた「もろじゅくごはん」は保護者と職員の有志で作成しました。この経験もこれからの時代における大きな出来事であり、最初の一步であったかと思えます。

保育園は単に子どもを預かるだけの場所ではなく、小茂根という地域にあって、ここに連なる人々と共に子育てや生活のセンター的拠点となることを願っています。また様々な職種の方々と連なるといふ強みを活かしていける場所でもあるでしょう。職員からは様々な意見が出て、実に豊かな未来図を描いています。

保育界では

今、東京の保育園はコロナによってあつという間に「待機児」という言葉が死語になりそうなほど、欠員が目立つようになっています。少子化はじわじわと

やってきましたが、コロナによって預け控えが起こり、その上、都外への人口流出という現象が見られるようにもなりました。また国の政策で育児休業が非常に手厚くなったこともあり、0歳児保育の需要が減ってきています。

決してこの先が明るいわけではありませんが、私たちは職員みんなで培ったチーム力と各人の知恵、それを結集させた工夫で当面は乗り越えていけそうです。

賞を受賞したときに園長として、茂呂塾保育園のこの人的環境はなんて大きな財産であり恵みであるかと思いました。神さまにこのことを感謝し、これからもこの地域で神さまに喜ばれる働きをし続けていきたいと思っています。どうぞ折りの友の皆さまにも今の茂呂塾保育園を覚えていただければと思います。コロナが収束した折には是非子どもたちの声があふれる茂呂塾保育園に遊びにいらしてください。イエス様が愛してくださいました子どもたちが、目をキラキラさせ、私たち職員と楽しい生活を実現しています。

(茂呂塾保育園 園長)

― 売春防止法からの脱却 ―

「困難な問題を抱える女性」への支援
に関する法律」（仮称）案へ

全国婦人保護施設等連絡協議会

会長 横田 千代子

大きな歴史の転換期を迎えて

「売春防止法」成立から66年目、「女性支援」の実態に見合う新しい法律の制定がいよいよ具体化してきました。

わが国には単独で女性を支える法律が他にありませんでしたが、特別刑法である売春防止法は、回復、自立支援、自分らしく生きる生活…などからはほど遠いものでした。その枠では応えきれない、支援を求める一人一人の女性たちの叫びが、支援者を動かし、大きなうねりとなり、社会を動かした結果だと思えます。

「議員立法」としての法制定にあたり、党派を超えた議員の方々のご尽力があつたのことで、心から感謝申し上げます。

売春防止法第3章・第4章の廃止

特に今回、第4章「保護更生」と共に

第3章「補導処分」も廃止になるのは画期的なことです。これにより、いわゆる「補導院」もなくなります。補導院でも自立支援のプログラムは実践されてきましたが、日々の暮らしの場は、鍵をかけた独房でした。

法律が変わる…ということは、そこに置かれている方々の暮らしが変わるといふことです。社会の眼差しが変わるといふことです。過つて婦人保護施設に辿り着いた女性たち。売春歴を理由に障害者施策からはねのけられたSさんや、高齢者施策も使えなかつたYさん、あの時の言いようのない怒りが蘇ります。

全婦連の活動の枠を超えて

新法制定のためには、全国婦人保護施設等連絡協議会（全婦連）の活動だけでは限界があるため、新たに「早期の女性支援立法を求める会」を立ち上げました。メンバーは、「困難な問題を抱える女性」への支援のあり方に関する検討会（厚労省開催 2018年7月～2019年10月）の委員有志で、戒能民江さん（お茶の水女子大学名誉教授）、村木太郎さん（一般社団法人

若草プロジェクト理事）、堀千鶴子さん（城西国際大学教授）、横田千代子の4人です。さらにこの会を「女性支援新法を促進する会」（以下促進する会）に発展させ、売防法「第4章保護更生」等の廃止と女性支援新法の早期制定を目的に掲げ、賛同する婦人保護3事業の団体・施設、民間団体及び学者個人を会員に募りました。

厚生労働副大臣に面会「女性支援に関する令和4年度予算確保の関する要望」

令和3年（2022年）12月15日、厚生労働副大臣にお会いしました。促進する会のメンバーと、自民党上川陽子議員、公明党山本香苗議員が同行くださいました。「女性支援新法」の政策を取り入れた来年度予算の確保、さらに新法制定を視野に、厚労省内に女性支援専任の管理職配置をお願いし、重ねて体制の強化をお願いしてきました。

要望の内容は、

1. 婦人保護施設の一一般生活費の改善、心理的支援（トラウマケア）推進のための心理療職員の加配、民間団体と連携する支援員の配置
2. 婦人相談員の経験年数に応じた手当の加

算や期末手当等の処遇改善

3. 民間事業者への支援強化「若年女性支援事業」の予算大幅増額と実施自治体の増加
4. 民間事業者の掘り起こし、育成・支援する新たな事業の創設

佐藤副大臣からは「満額回答ですよ」

との報告がなされました。特に一般生活費の加算は、利用者に還元される費用なので嬉しい限りです。

女性支援のための新法制定に向けた超党派勉強会(第1回)(2022年1月12日)

出席議員…自民党：上川陽子、橋本岳、公明党：山本香苗、立憲民主党：阿部知子、日本維新の会：石井苗子、国民民主党：矢田わか子、田村まみ、共産党：倉林明子

内閣府…男女間暴力対策課長 厚生労働省…家庭福祉課長 法務省…刑事局公安課長、公安参事官、矯正局企画官、保護観察課
上席補佐官 法制局…参議院法制局第二部
第一課長

新法制定を促進する会…戒能 堀、横田
民間団体…コラボ、ボンドプロジェクト、全国女性シエルトーネット、ゆずりは、ピッコラール
全婦連…五十嵐・熊谷・細金PT

戒能会長から要望書を説明し、これま

での経緯と新法制定に向けての動きを議員の方々に訴えられました。議員の方々からは、「公的責任をはっきりと位置付け、政治が責任を持つて女性への支援になるよう新法の実現、力を合わせて頑張ります」等、前向きな発言が寄せられました。

民間団体からは活動の背景にある実態の報告と「売春防止法からの脱却・新法の制定」の声が上がりました。

女性支援のための新法制定に向けた超党派勉強会(第2回)(2022年2月16日)

出席議員…自民党：上川陽子、橋本岳、石田昌宏、公明党：山本香苗、立憲民主党：阿部知子、打越さくら、堤かなめ、日本維新の会：梅村聡、石井苗子、共産党：倉林明子、国民民主党：矢田わか子、田村まみ

内閣府…男女共同参画局男女間暴力対策課長 法務省…刑事局公安課長 厚生労働省…子ども家庭局家庭福祉課長 法制局…参議院第二部第一課長

新法制定を促進する会…戒能 堀、村木、横田
民間団体…コラボ、ボンドプロジェクト、若草プロジェクト、ピッコラール、全国女性シエルトーネット

全婦連…五十嵐・熊谷・細金PT

マスコミ関係…多数参加

超党派実務者チームより、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律案(仮称)骨子案」が示されました。具体的な形が示されたことで、いよいよ気持ちを引き締まります。

内容については検討事項がすべて盛り込まれているとは思いませんが、「婦人保護施設」から「女性自立支援施設」に名称が変更されることには感慨深いものがあります。何とか超党派の議員立法での成立を願いたいと思います。

今後の進め方が具体的な日程で示されました。もう少しです！

2月16日 超党派実務者チーム法律案骨子決定
2月21日 要綱案作成

3月上旬までに要綱案にて【概要審査】

3月11日 法律案の策定

3月14日 【法案審査】

3月25日までに党内手続き完了

4月上旬 参議院厚生労働委員会にて起草・
(質疑)・採決

議員立法の制定のプロセスをしみじみ
実感しています。

エマオからの報告

少しずつ、成長しています。

佐々木 清

エマオは、開所以来、8年目を迎えますとしていきます。

一昨年春、障害者枠で大型ドラッグストアに一般就労をした方は就労が続いており、職員一同気にかけてながら、たまには声掛けなど様子を見ています。本人も通勤途中で利用者さんと会うと挨拶を交わしたり、たまにはエマオ駅前店をのぞいたりしてくれています。

同時期に退職した男子職員は、退職後も時々アルバイト職員の形で、エマオの雑用を、またバザーには駐車場係をボランティアで手伝いに来ていました。(最近はコロナ感染症のため来ていません)

バザーは、コロナ感染症の流行以来、来客の減少と売り上げの落ち込み、何か手立てはないものかという思案いたしております。まずは安全なバザー開催

が一番です。たんぼほホール会場は屋内となるため、閉鎖したこともあります。

たんぼほ会場は、

きれいで少し高級感のある商品を並べています。ブランド品のバッグや

コート、スーツ、ワンピース、ブラウス、男性用衣類など。

ドイツ・ペーテルの「ブティックコー



奥の窓側にブランド品のバッグ

ナー」を参考に、たんぼほ会場を準備しています。

一つ一つの商品を、ゆつくりとみていただきけるように工夫して並

べ、できるだけ良い状態で、商品がお客様のお手元に届くように思います。



新品の衣類

下のバザー会場では、販売台が沢山の商品であふれ、まるでバーゲンセールのような感じです。

「商品をかき回すのが

楽しいのよ!」とか「下の方に掘り出し物があるのよ」「ストレス解消!」など、いろいろなことを言いながら、にぎやかに買い物を楽しんでいる方もいます。

コロナ禍の中、この2年間の売り上げは、例年の7割前後です。でも全国から寄付していただいた商品をできるだけ無駄にしないよう、販売の機会をできるだけ多くしようと努力しています。台の上に並べきれない商品はカゴの中に入れ見えていただけようになっています。

バザーで残った商品は、エマオ館山駅前店で販売しています。



戸外のバザー会場

駅前店の売り上げも年々増え、新しいお客様も時々いらっしゃいます。「駅前店ではゆつくりと品定めが出来る。」と、好評です。また、利用者さん達にとつても、落ち着いて接客ができ、一般就労へ向けてよい練習の場となっています。

嬉しいお知らせ

今年で利用開始7年目になるK・Jさ

ん、今年度初めて健康診断が受けられました。

K・Jさんは、病院とか注射とかが大嫌いでした。おばあさんから「親戚の方のお見舞いに病院へ行つたとき、点滴注射を見てからは、行かなくなった。」と聞きました。1年目は、インフルエンザ予防接種の時期に2週間（発熱？）お休みしました。2年目は「1回だけ」「1回ね？」「1回だけね！」と何日も何日も、何度も何度も確認し、やっとインフルエンザ予防接種が出来ました。

自宅では、おじいさんの通院時に、病院内で車いすを押す係をK・Jさんに頼み、病院の中で自分の役割が出来て、病院へ行くことが出来るようになりました。今年度は、コロナ対策の一環として健康診断を、エマオの休憩室へ出張していただいで実施することになりました。良い機会とばかりに、また「1回だけ」作戦です。「注射できたよね」「出来たよね」「出来るよね」と少しずつ納得してくれました。

当日は出席番号3番なので、早い順番

での血圧測定、採血となりました。血圧は力が入り高血圧。採血は何とかができました。

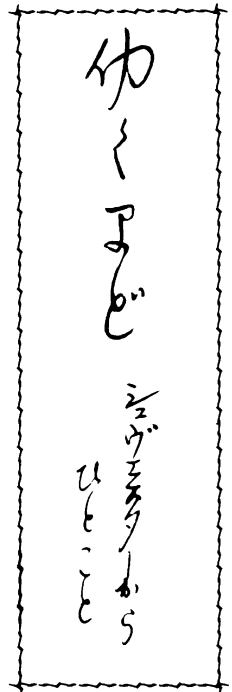
このことを通して、K・Jさんも多少自信を持ってたようで、それからは積極的になったように思います。



休憩時間もソーシャルディスタンスをとって

これからも、利用者さん達も、職員も、少しずつでも進歩し変わって行けたらと思います。

（かたた作業所エマオ 所長）



母の家で暮らす私は、「住環境」のきびしさが重なって、今年の凍るような寒さに苦慮しております。

不意の怪我から二年がすぎました。現在は、幾つかの身体トラブルを抱えて何とか生きております。一日の終りには、好きな讃美歌をうたい、静かに祈りのときをもっています。

わずらわしき世をしばしのがれ
たそがれしずかにひとりいのらん

讃美歌 319

今日も多くの人に支えられて感謝！

細井 陽子

*

いまだコロナ禍が収まりそうにないこの時期に、世界は猶予ない気候変動問題をかかえ、更にととうロシアによるウクライナ侵攻が始まってしまいました。

二重、三重の重い問題を抱えてしまったこの世界の中で生きていることを実感。中でも、

ロシアのウクライナ侵攻に、わたしは、我が国の過去の歴史、満州事変に思いをいたさずにおれませんでした。

我が国の政治家の発言を耳にしつつ、我が国が取った侵略の歴史を踏まえているのかどうかとも。

図らずも、3月3日の「天声人語」が、満州事変を取り上げていました。

天羽 道子

*

まだまだ寒い日が続きますが、元気に過ごしています。お正月には今年の抱負を絵馬に「かんしゃあるのみ」と書きました。お食事はいつもお魚が好きで、残さずに食べています。

*

体調不良なく過ごしています。お正月には、おせち料理を皆さんと食べ、絵馬

に「おだやかにすごせますように」と書きました。毎朝、他の入居者の方に、優しく声掛けをしています。小川 都代

*

今、体調も良く、ご飯もしっかりといただいています。私は「安全地帯」にいるのですから安心です。ワクチンも3回済んだかしら？今は十分に満たされています。

今日は3月3日雛祭り。多分ちらし寿司がでるんではないかしら？桜餅もでるでしょうね！
真山 知恵子

*

冬の夜韓園の歌胸に沁む

救急車相ひつき冬の夜にひびく

冬枯れて心へだたる思ひしぬ

望まざること望みつつ毛糸編む

寒鴉いつも寄りそふ同じ場所

植木 道子

クリスマス賛助金・臨時寄附金

ありがとうございました

青木清子 赤山孝子 浅尾三智子 朝倉
 康仁 浅野康子 浅見寛 有賀道子 安
 東優 安里美代子 飯久保芳子 井植佳
 子 池田直子 池田憲昭 石塚久江・八
 重 磯村正夫 市川牧子 市橋みはる
 伊藤隆史 伊藤百合子 今井佳代 今井
 直子 岩崎祐子 岩波久一 上石和家子
 上田貞 上田直宏 上野貢一 上松理絵
 大木鈴子 大沢真理子 大杉亜紀子 大
 竹信義 大槻圭史 大沼昭彦 大野高志
 大浜亜紀 大宮洋子 大柳龍一郎 尾崎
 恵 鹿島信義 加藤誠 加藤美都子 加
 藤明彦 加藤由美子 金澤朋広 金室武
 子 樺澤幸雄 川口博司 河野洋 菊地
 幸男 金はぬる 工藤和恵 久保川守
 栗原威人 黒田恭介 桑原亜子 桑山善
 右衛門 小池進 小久保正 小谷志保
 後藤信子 小西美智子 小林充子 齋藤
 仁一 佐賀昭子 酒井忍 坂口節子 坂
 本順子 佐治真理子 佐藤聡美 佐藤千
 郎 柴田豊子 柴山操 島田百合子 霜

越仰 白鳥史子 神代英理 菅宮泰代
 鈴木和男・奈津子 鈴木健司 鈴木純子
 瀬戸真知子 高橋路子 高柳昌久 竹森
 陽子 但野明子 立野陽 田中恵 田中
 裕子 田村和子 土屋周平 筒井祥博
 坪野吉孝 富島裕史 中川節子 中村良
 子 中山勝也 西貝京子 西端静 初井
 道誉 貫井大輔 橋本一人 長谷川寿美
 子 畑和雄 畑村留美子 畠山重信 花
 田こずえ 原和喜 原ゆくみ 平井正子
 平手光明 平山嘉繫 深田光代 深津恵
 太 福本和代 普光院重紀 藤木正一
 藤田雅子 藤巻恵子 藤巻和司 藤巻契
 司 藤原由美子 布施弘子 古田土直寿
 細田和民 堀越教子 牧内正子 松井エ
 ツ子 松下光雄 三浦恒美 三上典男
 水野佳子 宮崎康久 三吉信彦 宗形友
 子 村田充子 森史子 森田富美子 森
 眞弓 八重樫真理子 柳谷知之 山上洋
 子 山田真規子 山本洋子 余郷志津子
 横田哲子 横田碩子 横野朝彦 吉田喜
 代美 吉田久子 吉田眞 吉田やす子
 吉田桂子 吉永直子 脇坂ゆかり 渡辺
 茂子 渡辺進 青山学院初等部 入笠山

讚美の家 大洲幼稚園 関西学院宗教活
 動委員会 峽南幼稚園 金城学院 捜真
 学院 頌栄女子学院 自由学園南沢会
 聖学院小学校 東北学院 東洋英和女学
 院小学校母の会 東洋英和女学院中高部
 母の会 日本聾話学校 フェリス女学院
 中学校・高等学校 普連土学園宗教委員
 会武庫川幼稚園 立教女学院小学校(児
 童一同) 稚内ひかり幼稚園・きらきら
 保育園 秋津教會 阿佐ヶ谷教會 大泉
 教會 鎌倉教會 上富坂教會 軽井沢追
 分教會 京都丸太町教會 小金教會婦人
 会 埼玉新生教会女性の会 坂戸いずみ
 教會 佐倉教會 清水ヶ丘教會 信州教
 會 新津田沼教會 逗子教會 代田教會
 田浦教會エレミヤ會 田園調布教會 天
 門教會 新居浜西部教會 西千葉教會
 東村山教會 ひばりが丘教會広尾教 松
 戸教會 三田教會 水戸中央教會 翠ヶ
 丘教會 門司教會婦人会 大和キリスト
 教會支援委員会 母の家ベテル ベテス
 ダ姉妹会 代々木上原教會 松原教會婦
 人会お仕事会 横浜共立学園
 (敬称略 以上本部扱い)

佐野雅子 永井弓子 兼宗房子 佐々木

聿子 野浪侑子 朝倉福子 田中富美江

浴本康子 浴本明榮 荒川恵美子 伏木

喬子 定家明子 筒井克子 原田純子

熊田てる子 富室磨致子 徳武美和子

栗原啓子 鶴田淑子 近江優子 斎藤恵

美子 池田喜美子 山田雅子 木田みな

子 中平安子 (敬称略 以上姉会扱い)

〔かいた婦人の村施設建替えのため〕

八田満千子 大沼昭彦 大沼千穂

(2021年10月22日～2022年2月28日)

★理事会報告

第235回理事会 11月20日(土)

於法人本部(テレビ会議と併用)

【報告】 第一号 業務執行理事報告

【審議】

第一号 令和3年度第1次補正予算案

第二号 かいた婦人の村就業規則

有期契約職員就業規則、給与・退職金規

定並びに育児・介護休業規程改定の件

第三号 社会福祉法人ベテスタ奉仕女母

の家 新型コロナウイルス感染症による

特別休暇等の規定の件

第四号 第236回・237回理事会開催の件

理事 監事全員の賛成により原案通り議決。

第236回理事会 2月19日(土)

於法人本部(テレビ会議と併用)

【報告】

第一号 業務執行理事報告の件

第二号 高度専門職・継続雇用の高齢者

に関する無期転換ルールの特例認定申請

の件

第三号 ハラスメント規程、かいた婦人

の村慶弔見舞金規程並びに就業規則の一

部改訂の件

【審議】

第一号 令和3年度第2次補正予算案

第二号 法人規則・規程の改正並びに制

定に関する件

かいた婦人の村慶弔見舞金規程他。茂呂

塾保育園の育児・介護休業法の改正に伴

う規則の全面改正他。

理事・監事全員の賛成により原案通り議

決されました。

★編集後記

主の大きいなる御名を賛美致します。

長年懸案であったかいた婦人の村施設

建替えの事業開始について、厚生労働

省・地方自治体関係課長・法人とのテレ

ビ会議がもたれ次年度実施に向けて動き

出しました。

皆様からお寄せ頂きました沢山のご支

援に心から感謝申し上げます、かいた婦人

村の利用者の方々の安全と安心のため、

皆様と共に頑張っていきたいと思いま

す、今後とも、引き続きお支え頂けま

すよう重ねてお願い申し上げます。

2022年3月15日発行(年3回)

発行人 大沼昭彦

編集人 村田英彦

印刷所 (株)印刷センター

発行所

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町7-17-30

社会福祉法人ベテスタ奉仕女母の家

電話 03-3924-2238

<https://www.bethesda-dmh.org/>

振替口座 001900-2-1338164